

## 平成 29 年 就業構造基本調査 福井県の概要 の要旨

### 1 調査の目的

国民のふだんの就業および不就業の状態を調査し、全国および地域別の就業構造に関する基礎資料を得ることを目的とする。調査は、昭和 31 年からほぼ 3 年ごとに、昭和 57 年からは 5 年ごとに実施され、平成 29 年の調査は 17 回目に当たる。

### 2 調査期日

平成 29 年 10 月 1 日

### 3 調査の対象

福井県の約 8 千世帯に居住する 15 歳以上の世帯員約 2 万人（全国では約 52 万世帯、約 108 万人）

### 4 調査結果の概要

#### (1) 15 歳以上の就業状態

##### ○有業者・無業者数

- ・有業者は 422 千人、無業者は 255 千人

##### ○有業率

- ・有業率※1は 62.4%（全国 3 位）  
男性の有業率は 70.7%（全国 5 位）、女性の有業率は 54.6%（全国 2 位）
- ・生産年齢人口（15～64 歳）の有業率は 80.3%（全国 1 位）  
生産年齢人口の男性の有業率は 85.1%（全国 2 位）、女性の有業率は 75.4%（全国 1 位）

##### ○雇用形態

- ・雇用者（役員を除く）のうち正規の職員・従業員の割合は 65.4%（全国 5 位）

#### (2) 女性の就業状態

- ・夫婦のいる世帯のうち、夫婦とも有業（共働き世帯）の占める割合は 60.0%（全国 1 位）

#### (3) 60 歳以上の就業状態

- ・「60 歳以上」の人口に占める有業率は 36.2%（全国 3 位）
- ・男性の「65～69 歳」の人口に占める有業率は 64.9%（全国 1 位）、女性の「60～64 歳」の人口に占める有業率は 64.6%（全国 2 位）

#### (4) 若年者（15～34 歳）の就業状態

- ・若年者（15～34 歳）の有業率は 66.5%（全国 4 位）
- ・正規の職員・従業員の割合は 74.0%（全国 2 位）

#### (5) 初職※2 就職時の雇用形態と初職継続者

- ・平成 24 年 10 月から平成 29 年 9 月までに非正規の職員・従業員※3として初職に就いた者の割合は 33.3%
- ・平成 24 年 10 月から平成 25 年 9 月までに初職に就いた者のうち、初職継続者は正規の職員・従業員が 70.7%、非正規の職員・従業員が 63.0%

※1 有業率…人口（15 歳以上）に占める有業者（ふだん仕事をしている者）の割合

※2 初職…最初についた仕事のこと。ただし、通学の傍らにしたアルバイトなどは、ここでいう最初に就いた仕事とはしない。

※3 非正規の職員・従業員…パート、アルバイト、派遣社員、契約社員、嘱託、その他の合計

(参考) 全国の調査結果は、平成 30 年 7 月 13 日に総務省統計局から公表済